

3D細胞培養用 ナノファイバースキャフォールド



本製品は、独自の特許技術によって製造された3D細胞培養のためのナノファイバースキャフォールドです。Cellevate社では、多くの競合製品で採用されているエレクトロスピニング法を改良してナノファイバーを作製しており、足場のパラメーター制御（全体的な繊維品質）とロット間差に一貫性があり、より高品質な製品となっています。

特長

- ペトリ皿からプレートまで様々なフォーマットの足場を提供
- 真の三次元微小環境を再現
- クラス最小のナノファイバー繊維径（平均直径:700nm）
- 足場孔の大きさ:15~30 μ m
- 標準的な分析方法との互換性あり
- 装置を必要とせず、特別な媒体や試薬が不要
- 無菌処理されたready to useな製品
- 生分解性プラスチックを採用し環境に配慮した製品



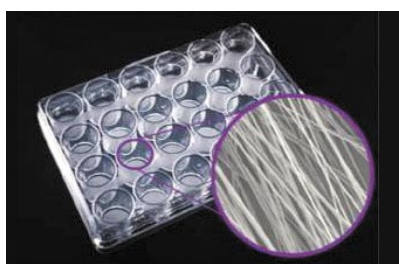
3D NanoMatrix™ Scaffoldの技術

本製品は、ランダムまたは整列した繊維配向から選択することができます。使用する細胞の種類によって繊維配向を選択することで、より高度な3D細胞培養が可能になります。ランダムファイバーは通常の脱細胞化した組織を模倣する場合に使用するのに最適です。一方、整列ファイバーは、中枢神経系や、心臓および骨格筋などの繊維質の組織に利用するのに最適です。

細胞に合わせて足場を選択することで、ファイバーが与える培養への影響を最小限に抑え、より微小環境を忠実に再現することが可能です。



ランダムファイバー



整列ファイバー

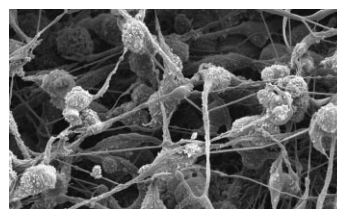
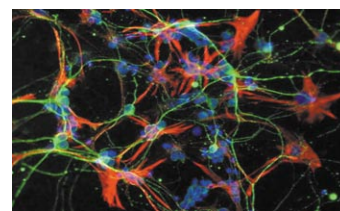
アプリケーション

1. 分析

ほとんどの標準的な分析方法が適用可能です。標準イメージング技術、免疫染色、組織学的分析、タンパク質抽出およびウェスタンブロットティング、細胞生存率アッセイ、MTT、多重電極アレイ (MEA) を用いた電気生理学的測定、吸光度および蛍光に基づくアッセイなどはすべて実績があります。

2. イメージング

光学顕微鏡法、蛍光顕微鏡法、共焦点顕微鏡法、SEM、TEM、位相ホログラフィック顕微鏡法などのイメージング技術で利用できます。



Price

製品名	サイズ	ランダムファイバースキャフォールド		整列ファイバースキャフォールド	
		税別価格	カタログ#	税別価格	カタログ#
Cellevate 3D NanoMatrix™ Petri dish 33 mm	1枚	¥10,000	P33R1	¥11,000	P33A1
Cellevate 3D NanoMatrix™ 4-well plate	1枚	¥10,000	4R1	¥11,000	4A1
Cellevate 3D NanoMatrix™ 6-well plate	1枚	¥17,000	6R1	¥19,000	6A1
Cellevate 3D NanoMatrix™ 12-well plate	1枚	¥19,000	12R1	¥21,000	12A1
Cellevate 3D NanoMatrix™ 24-well plate	1枚	¥21,000	24R1	¥23,000	24A1
Cellevate 3D NanoMatrix™ 48-well plate	1枚	¥23,000	48R1	¥24,000	48A1